

『こころの中を見つめよう 博愛を広げるために』 Reach within to Embrace Humanity

RI 会長 カルヤン・パネルジー 第 2590 地区ガバナー 上澤 摩壽雄



川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2011~2012

会長・山本 剛 幹事・小泉 正博 会場監督・河合 東 会報委員長・市川 功一
事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104
TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rotaryclub.jp

◆例会場 ホテル精養軒 木曜日 PM12:30~(第 2 週 AM7:30~)TEL:044-711-8855(東横線 武蔵小杉駅徒歩 3 分)

第 1159 回 (本年度第 24 回) 例会

平成 24 年 1 月 19 日 (木)

- 点 鐘 山本 剛 会長
- 司 会 河合 東 会場監督
- 斉 唱 「我等の生業」「四つのテスト」
- お客様紹介 山本 剛 会長
松波 登様 (川崎北 R C)

会員出席報告 戸張 裕康 出席委員

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	21名	17名	4名	94.44%
前々回(12月22日)	欠席2名	Make up0名		100%

本日の欠席者 小林会員

R 財団認証状



戸張裕康会員 ベネファクター認証状とピン



高瀬建夫会員 ポール・ハリス・フェロー感謝状

クラブ協議会



~「未来の夢計画」について~

ロータリー財団がいま推進しているこの計画について同ホームページから抜粋します。このため G S E プログラムは 2012 - 13 年度が最後となります。

- 財団が進化と前進を遂げ、その使命を果たしていけるよう、ロータリー財団管理委員会は、未来志向の長期的アプローチである「未来の夢計画」を採択しました。多くのロータリアンからの意見に基づき、未来の夢計画は以下を目的として立案されました。
- 財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化すること。
 - ロータリアンが重要だと考える世界の主要なニーズに取り組むことによって、最大の成果が期待できる奉仕活動に焦点を絞ること。
 - 世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること。
 - 意思決定権をさらに地区に移行することによって、地区レベルとクラブレベルで、ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。
 - ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること

*未来の夢計画の今後の予定。

100 の地区が未来の夢計画試験段階に参加している。

- 2010-11 年度：クラブは、ロータリー財団補助金の受領資格を満たすために、地区ロータリー財団委員会と協力する。資格を満たされたら、クラブと地区は補助金の申請を開始する。ロータリー財団は、試験地区とそのクラブに対して補助金の支給を開始する。

- 2011-12年度：ロータリー財団は、試験地区とそのクラブに補助金を支給する。
- 2012-13年度：財団は、試験地区に補助金を支給する。試験地区からのフィードバックを基に、必要に応じて補助金モデルに調整を加える。すべてのクラブが研修を受け、資格認定を得る。
- 2013-14年度：全世界で新しい補助金の利用を開始し、従来からの財団プログラムを廃止する。

***新しい補助金構成。**

新しい補助金モデルの下、財団は、「新地区補助金」と「グローバル補助金」の2種類の補助金を提供します。グローバル補助金には、クラブと地区が立案したプロジェクトへの補助金と、パッケージ・グラントの2つのオプションがあります。地区内における新地区補助金の申請手続きについては地区ロータリー財団委員長に問い合わせてください。新地区補助金は、クラブと地区が、ロータリー財団の使命に沿った特定の奉仕分野で、地元や海外の地域社会の緊要なニーズに取り組むことを可能にするものです。この補助金の管理・運営は、地区が行いません。クラブがプロジェクトの資金を地区に要請し、地区が、財団に申請する新地区補助金の金額を決定します。地区は、毎年、一口の新地区補助金を受領する資格があり、補助金の受領後、地区がクラブに資金を支給します。

***事例**

- ・地元の3つの小学校に新しい辞書を寄贈するため、クラブが3,000ドルを地区に申請する。
 - ・夏休みの短期留学プログラムに参加する地元高校生に奨学金を授与するため、クラブが2,500ドルを地区に申請し、これを授業費に充てる。
 - ・台風の被害を受けた村に、道具や食糧を提供し、現地にロータリアン3名を派遣するため、クラブが12,000ドルを地区に申請する。
- グローバル補助金は、財団からの大きな支援の下、長期にわたって持続可能な活動に参加する機会を提供するものです。この補助金は、財団の使命に関連する6つの重点分野のいずれかにおいて、多大な影響をもたらす持続可能で大規模なプロジェクトに資金を提供します。

■平和と紛争予防／紛争解決

■疾病予防と治療

■水と衛生設備

■母子の健康

■基本的教育と識字率向上

■経済と地域社会の発展

クラブと地区は、重点分野の範囲内で独自のグローバル補助金プロジェクトを立ち上げることができます。または、協力組織と合同で財団が立案した長期的なプロジェクトを支援するためにパッケージ・グラントを選ぶこともできます。

クラブまたは地区が立案したグローバル補助金では、予算が少なくとも30,000米ドルのプロジェクトに対し、WF（国際財団活動資金）から最低15,000米

ドルが授与されます。DDF（地区財団活動資金）に対しては100パーセント、現金拠出に対しては50パーセントが、WFから組み合わせて支給されます。グローバル補助金は、2つのクラブまたは地区（実施国協同提唱者と、実施国外の援助国協同提唱者）が提唱したものでなければなりません。実施国、援助国の双方の提唱者は、未来の夢計画の試験地区（または試験地区内のクラブ）である必要があります。

ニコニコ報告 戸張 裕康 親睦委員

松波 登 様（川崎北RC）

お世話になります。ヴァヌアツ共和国への国際医療奉仕に御協力頂き、ありがとうございます。先週 11 日に川崎市消防局にて救急車授与式を終えました。NHK 首都圏ニュースで放送され、読売・神奈川・朝日新聞に記事が載りました。明日のタウンニュースにも載ります。救急車は2月1日に横浜港を出て、ヴァヌアツ・ポートヴィラに2月下旬に到着予定です。3月24日にはポートヴィラ中央国立病院で贈呈式を行います。川崎中原ロータリークラブ皆様の参加をお願い致します。

山本 剛 会長・小泉 正博 幹事

本日はクラブ協議会ですが、クラブの懸案である25周年記念についてと、クラブホームページ立上げについて、前回と同じように2つのグループに別れて検討して下さい。宜しくお願い致します。また次回1月24日(火)KSPでの6RCの合同例会です。点鐘 17:30 お間違えのない様お願いします。

小林 正樹 会員

入会来、初めてホームクラブ例会を欠席させて頂きます。必ずメイクアップは致します。

都倉 八重子 会員

本日から親睦委員として頑張ってお参ります。宜しくお願い致します。

佐藤 文章 会員

2月7日に当社主催で、竹中平蔵氏による「日本経済の展望」についての講演会が東京茅場町であります。無料ですのでお時間のある方はお申込みいただければと思います。

「みんなニコニコ」

クラブ協議会があります。皆様、参加を宜しくお願い致します。

**高瀬 建夫会員・市川 功一会員・田辺 清春会員
若狭 滋則会員・原 秀元会員**

親睦委員会一同

一昨日17日は「阪神大震災」から17年がたちました。亡くなられた方々には改めて御冥福をお祈り致します。近年、西で東でいろいろありましたが、日本国民力を合わせて頑張っていきたいですね。ところで12月～2月でお風呂入浴の際の温度差による死亡が多くなっています。必ず気をつけてください。

ニコニコボックス	本日	12,000 円	累計	392,000 円
記念日ニコニコ	本日	0 円	累計	50,000 円